

スチールレッグ・スペシャルオーダーのご案内

納期:約 30日

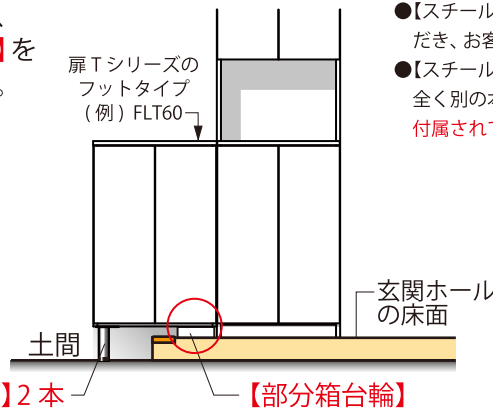
● スチールレッグ取付けのベースとなる商品は、フットタイプの商品のみです。台輪・箱台輪タイプには取付けられません。

1. 扉Tシリーズのフットタイプを片側のみ、玄関の段差に置く場合

右図のように、玄関の段差に置く場合、**【スチールレッグ】2本**と、**【部分箱台輪】**をサイズオーダーして併用してください。

● サイズオーダーの詳細は **4.** **5.** を参照ください。

● FLT120 については、次の **2.** を参照ください。



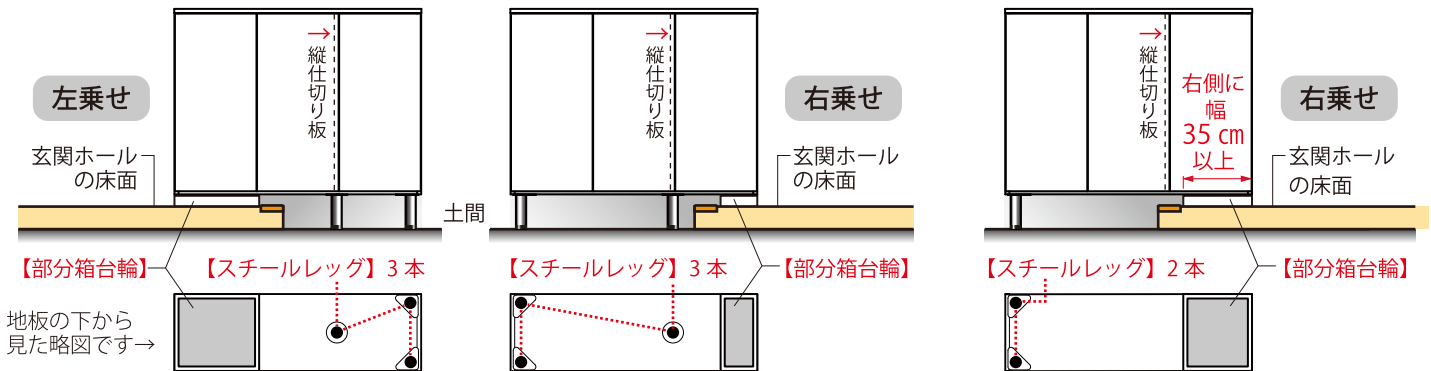
- 【スチールレッグ】は商品に付属した「取付け説明書」をご覧ください、お客様での取付けとなります。【部分箱台輪】は取付け済です。
- 【スチールレッグ】を取付ける場合は、樹脂フット取り付け用とは、全く別の本体加工となりますので、樹脂フットは取り付け不可で、付属されていません。



2. FLT120 を片側のみ、玄関の段差に置く場合

下図のように、右側に縦仕切り板が入っているため、**【スチールレッグ】3本**と、**【部分箱台輪】**をサイズオーダーして併用してください。

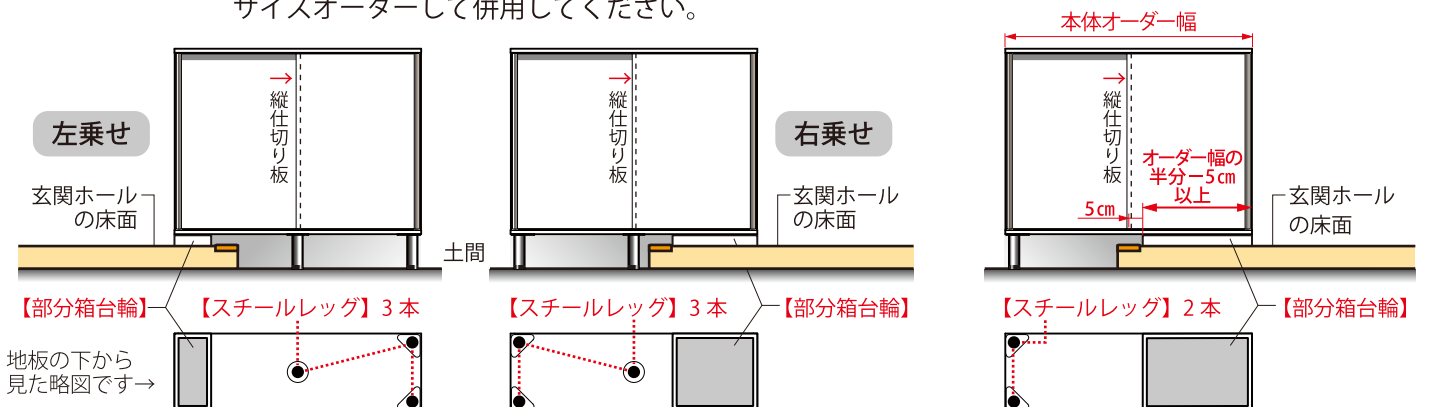
ただし、下図のように右側に縦仕切り板が入っているため、**右側の【部分箱台輪】**が幅 35 cm以上ある場合は**【スチールレッグ】**は左端の**2本のみ**で問題ありません。



3. 引戸Sシリーズのフットタイプ、FLS を片側のみ、玄関の段差に置く場合

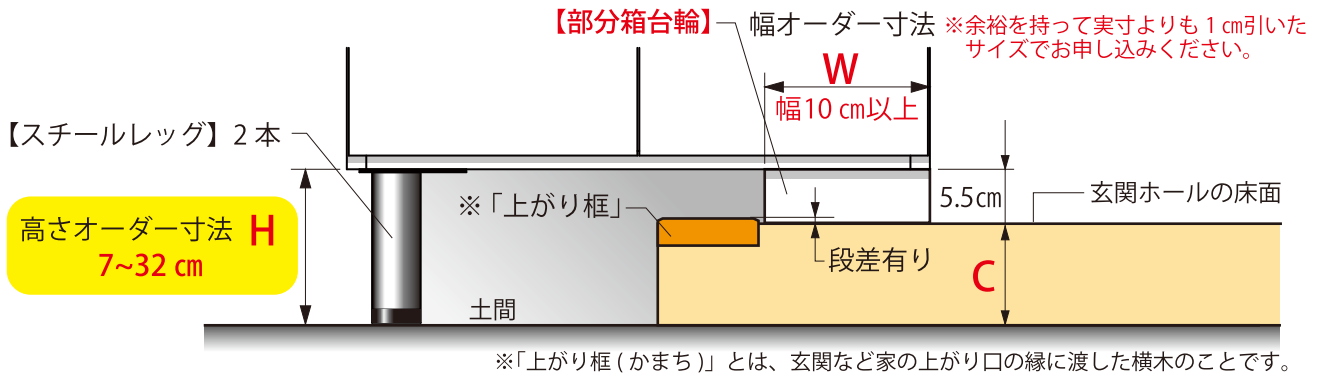
下図のように、中央に縦仕切り板が入っているため、**【スチールレッグ】3本**と、**【部分箱台輪】**をサイズオーダーして併用してください。

ただし、下図のように**【部分箱台輪】**が左右を問わず、本体オーダー幅の半分-5 cm以上ある場合は**【スチールレッグ】**は**2本のみ**で問題ありません。



4. 【部分箱台輪】の幅をサイズオーダー

【部分箱台輪】の幅は、10～90 cmの範囲で、1 cm単位でサイズオーダーできます。(高さは5.5 cmで一定)
 ただし下図のように※「上がり框(かまち)」が有り、床面とに、わずかでも段差がある場合は、安定性確保のため、「上がり框」を避けて玄関ホール床面にのみ、部分箱台輪が乗るように、幅オーダー寸法 **W** をご指定ください。



■上がり框の幅が10 cm以上あり、上がり框の上のみ部分箱台輪を置きたい場合には、(特殊な形状の上がり框の上には置けないこともございますので)別途ご相談ください。

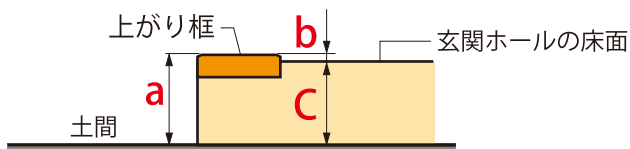
5. 【スチールレッグ】の高さをサイズオーダー

【スチールレッグ】の高さは、7～32 cmの範囲で、1 cm単位でサイズオーダーできます。

片側のみ玄関の段差の上に置く際の、高さオーダー寸法 **H** の目安は、**H=C+5 cm** です。

C 寸法は下図のように、上がり框がある場合は、

C = a(上がり框上面までの高さ) - b(框と玄関ホール床面との段差) で、ミリ単位の端数を切り捨てます。

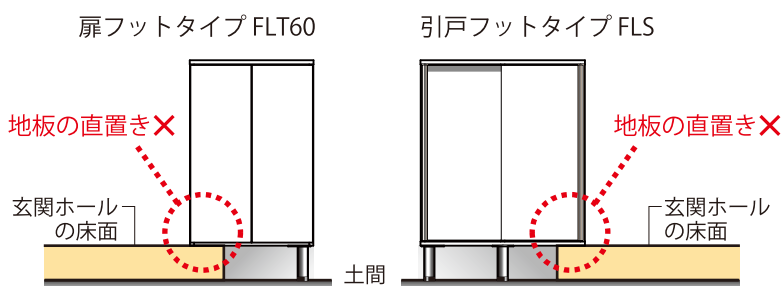


例1 a 154 mm - b 5 mm = 149 mm → ミリ単位端数切り捨て → 14 cm + 5 cm = 19 cm → **H=19 cm**

例2 a 24 mm - b 3 mm = 21 mm → ミリ単位端数切り捨て → 2 cm + 5 cm = 7 cm → **H= 7 cm** (7 cm未満は受注できません)

★高さオーダー寸法 **H** には、レッグ取り付け用座金の厚み 3.2 mm とアジャスター部が含まれます。
 アジャスターを操作して、プラス 1.5 cm まで、高さアップの微調整ができます。

6. 玄関の段差に、じかおき 地板の直置きはお薦めしていません



扉のTシリーズ、引戸のSシリーズ、いずれのフットタイプも、地板を玄関ホールの床面に「直置き」することは、下記理由からお薦めしていません。

- 扉開閉時、扉下端が玄関床面に近くつま先に当たる。
- 玄関床面側から地板への、靴の出し入れがしにくい。
- 床面に接した、地板下面のカビ・腐食等の懸念。

【スチールレッグ】ご使用時だけでなく、樹脂フットを外しての、地板の直置き使用時も同様で、品質等の保証は、致しかねますので、あらかじめご了承願います。